

授 業 科 目 名	生活環境論Ⅱ	授 業 形 態	演 習
		配 当 学 期	2年（後期）
担 当 教 員 名	廣岡 幸峰 、池田 卓矢	単 位 数	1単位
		時 間 数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>障害をもった人が家庭や社会の中で生活していくために、望ましい環境とはどのようなものなのか、考える時間としたい。また、福祉用具についてその種類や適応、使用方法について実践的に学ぶ時間としたい。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>障害をもっていても自己実現できることが大切であり、そのサポートをするのが理学療法士の業務のひとつである。そのための基礎知識を学習することを目的とし、福祉住環境コーディネーター2級レベルの習得を目標とする。</p>		
授業回数	授業内容		
第 1 回	日本家屋の問題と課題	〔廣岡〕	
第 2 回	住宅改修の基礎	〔廣岡〕	
第 3 回	改修時、エリア別の特徴①	〔廣岡〕	
第 4 回	改修時、エリア別の特徴②	〔廣岡〕	
第 5 回	住環境における福祉用具等の活用	〔廣岡〕	
第 6 回	住宅改修（演習）①	〔廣岡〕	
第 7 回	住宅改修（演習）②	〔廣岡〕	
第 8 回	住宅改修（演習）③	〔廣岡〕	
第 9 回	福祉用具と理学療法視点	〔池田〕	
第 10 回	移動福祉用具と理学療法視点	〔池田〕	
第 11 回	排泄福祉用具と理学療法視点	〔池田〕	
第 12 回	起立訓練台の理学療法的使用	〔池田〕	
第 13 回	レッドコードの理学療法的使用	〔池田〕	
第 14 回	福祉用具と理学療法体験	〔池田〕	
第 15 回	理学療法機器とその応用	〔池田〕	
評価方法	期末試験にて評価を行う。（100%）		
教科書 参考図書	<p>〔教科書〕 生活環境論〔第3版〕 医歯薬出版</p> <p>〔参考図書〕 テクニカルエイド 三輪書店 福祉住環境コーディネーター検定2級テキスト 東京商工会議所</p>		
履修上の 留 意 点	講義と実習を併用して授業を進めていく予定である。 積極的にグループワークに参加されたい。		
メッセージ	ポイントを押さえるようにしていきましょう。		